

2009 ケータイアンケート結果

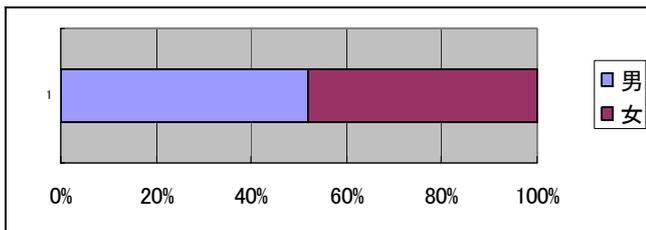
平成21年6月

生徒を取り巻くケータイ社会は急速に拡大しています。それに伴い、メールやネットを介した問題も増加の一途をたどっており、社会問題にもなっています。一方で、ケータイは多くの生徒にとって必要不可欠のアイテムになってきました。このような状況を受け、市内三中学校では生徒の携帯電話やパソコンの使用について啓発してきました。その一助とするため、今年度も、新1年生を対象に実態調査を行いました。この結果を基に、生徒への指導や保護者への啓発活動を進めていきます。

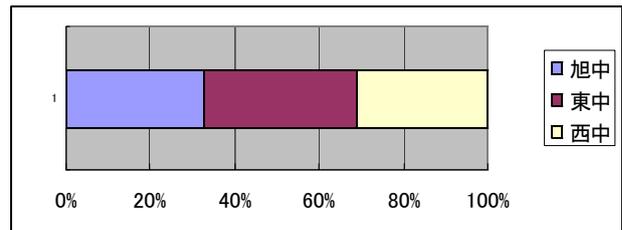
尾張教育研究会尾張旭支部生徒指導部会・尾張旭市中学校長会

実施時期：平成21年5月 実施人数：718人（市内三中学校1年生）
 ＊無答についてはグラフから省いて集計してあります。
 ＊問4以降、右側のグラフは平成20年度同時期実施のアンケート結果です。

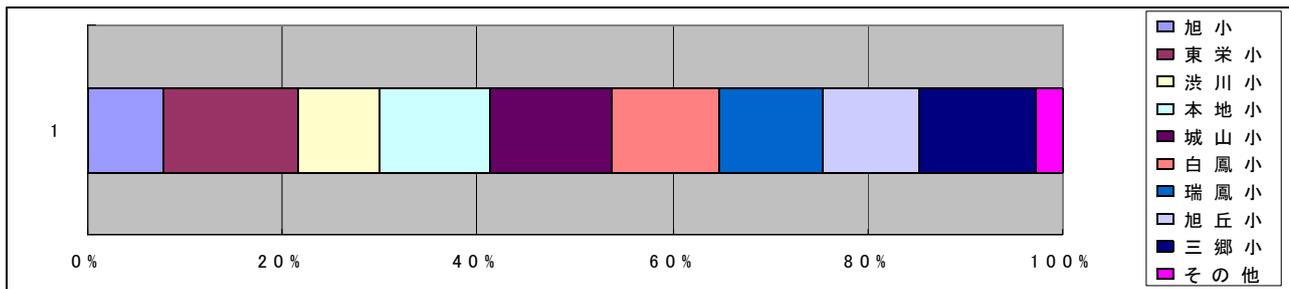
問1 あなたの性別は



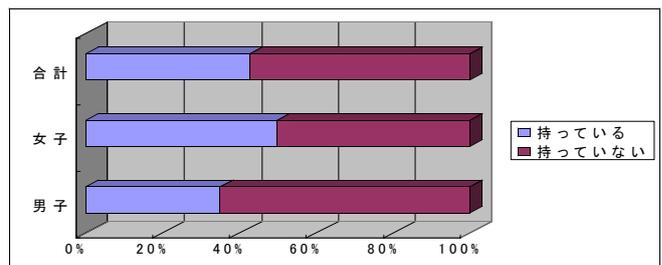
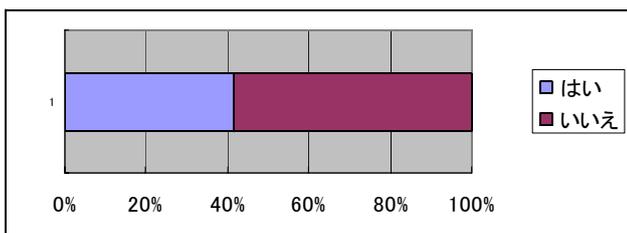
問2 あなたの中学校は



問3 あなたの出身小学校は



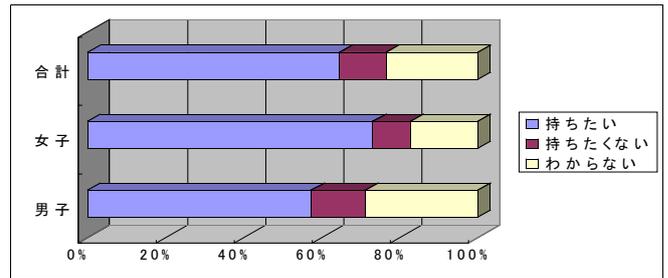
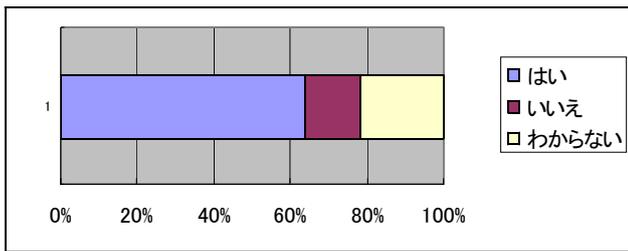
問4 あなたは自分のケータイを持っていますか。



所有率は、昨年と比べ微増しているがほとんど変わらない。今年度の1年生は40%強が所有している。

*問5は、問4で「②いいえ」と答えた生徒への質問。

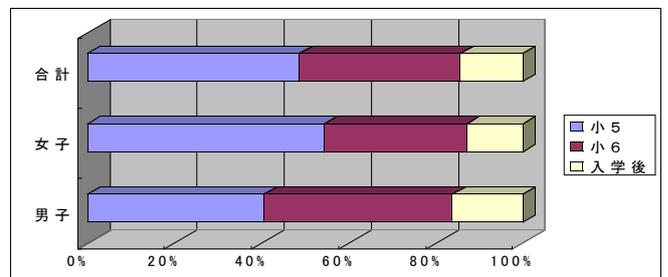
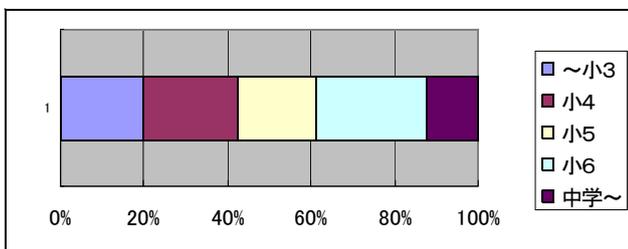
問5 あなたは今後「ケータイ」を持ちたいですか。



ケータイをもちたい生徒は昨年と比べ微増しているがほとんど変わらない。60%強の生徒が所有したがっている。この生徒が実際に所有すると、75%を超える生徒がケータイ所有者になる。

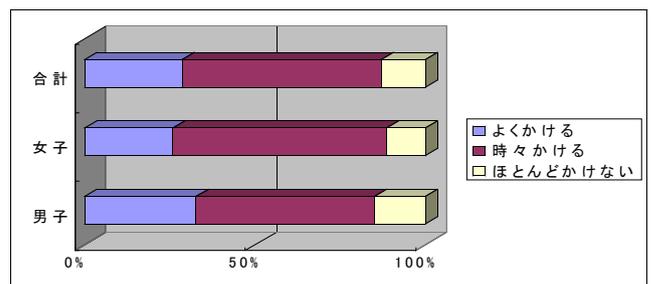
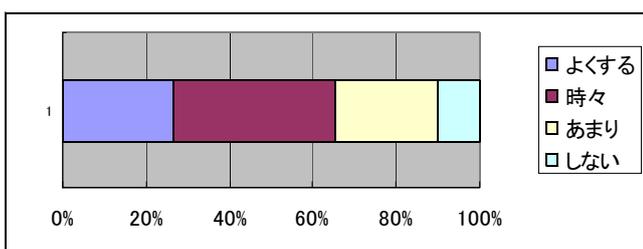
*問6以降は、問4で「①はい」と答えた人への質問。

問6 あなたはいつ自分のケータイを持たせてもらいましたか。



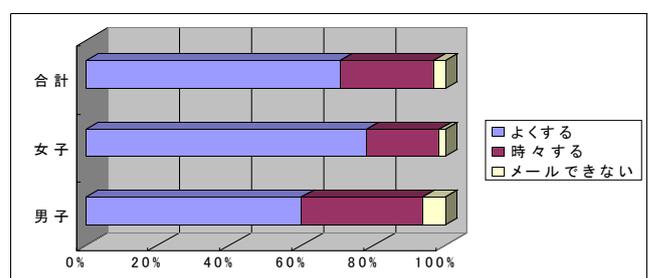
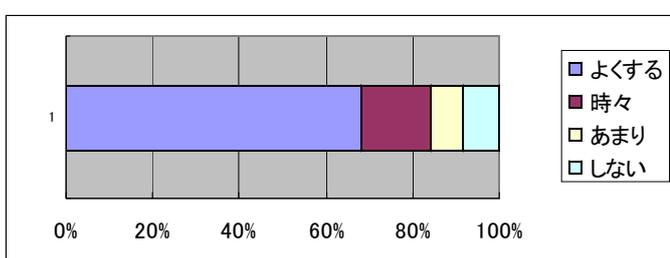
小学校5年生までに所有している生徒が、20年度の40%超から60%強に増え、1.5倍になっている。その分、6年生・中学校入学後に所有した割合が減ってきた。早い時期での所有が進んできた。

問7 あなたはケータイで電話をすることがありますか。



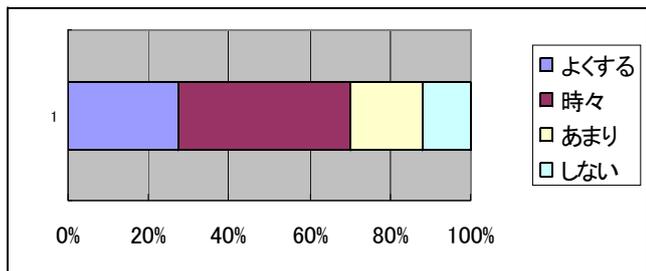
ケータイを電話として使う割合は昨年と比べ変化がない。電話としてよく使う割合は25%程度に留まっている。

問8 あなたはケータイでメールをすることがありますか。



70%近くがメールのためにケータイを活用している。ケータイは電話ではなくメールのためのアイテムになっていることが伺える。メールをしないう割合が20年度より若干増えている。

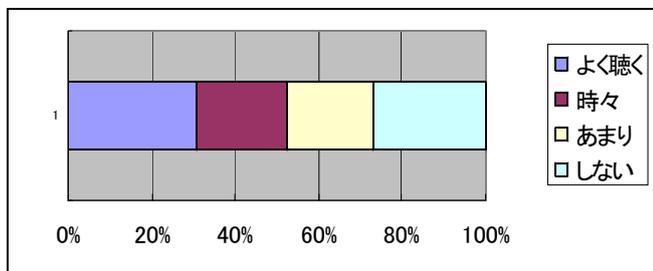
問 9 あなたはケータイで写真やムービーを撮ることがありますか。



20年度に比較資料なし

「よくする」「時々する」を合わせると70%近くがカメラとしてケータイを使っている。カメラ機能は「写メ」のための必須アイテムになっている。

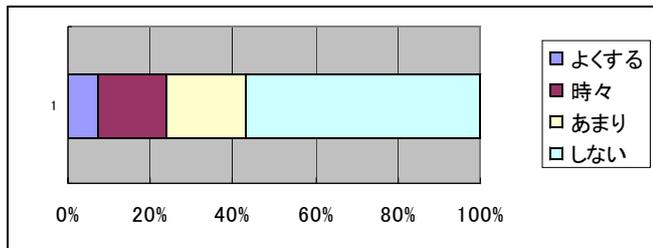
問 10 あなたはケータイで音楽を聴くことがありますか。



20年度に比較資料なし

半数以上が、「良く聴く」「時々聴く」と答えており、オーディオ機器としてのアイテムになりつつある。曲のダウンロードに費用がかかることにも留意する必要がある。

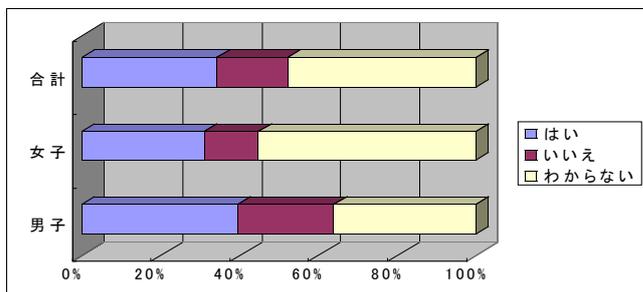
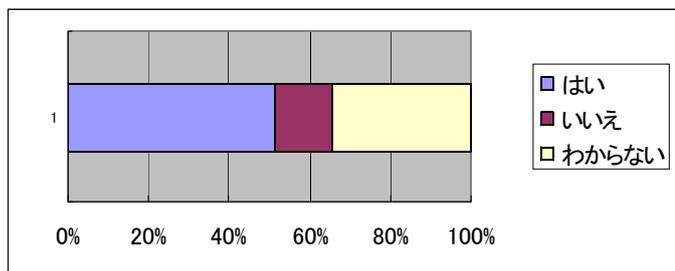
問 11 あなたはケータイでゲームをすることがありますか。



20年度に比較資料なし

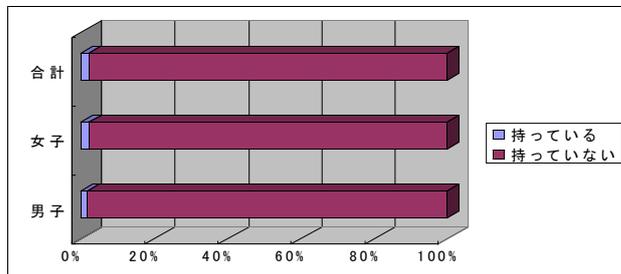
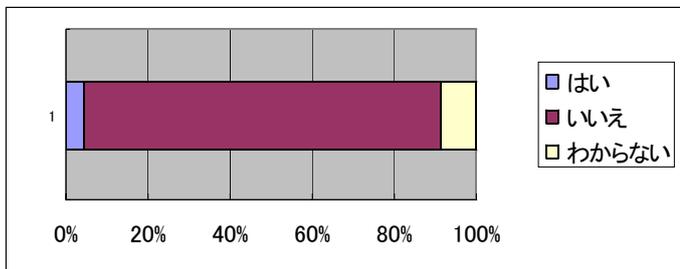
40%強がケータイでゲームをしている。まだ利用が少ないのはダウンロードにかかる費用が原因だろうか。はやり始めると爆発的に利用者が増えると思われる。

問 12 あなたのケータイには「アクセス制限（有害サイトへアクセスできない処置）」がしてありますか。



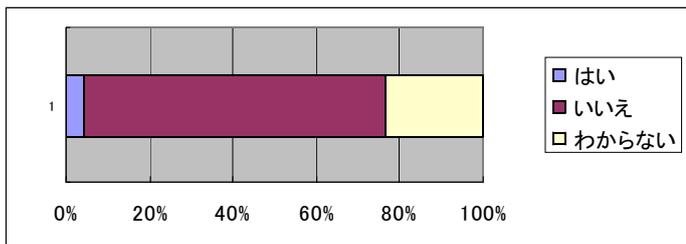
20年度は30%程度だったのが、21年度では50%強がアクセス制限をしている。未成年者へのアクセス制限が義務化されたこと、保護者にもその必要性が浸透していることが伺える。小学校保護者へのアンケートでは80%が制限をかけていると答えており、生徒が知らないだけで、実際には制限がかかっているケースも多くあると思われる。

問 13 あなたは自分の掲示板（ホームページ）を持っていますか。



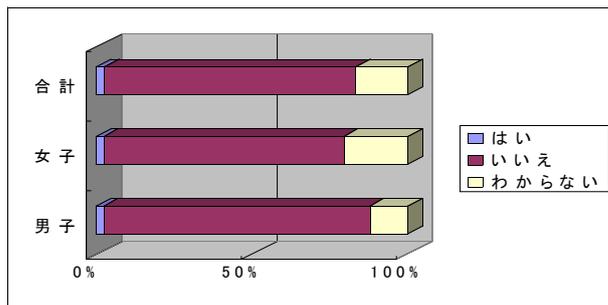
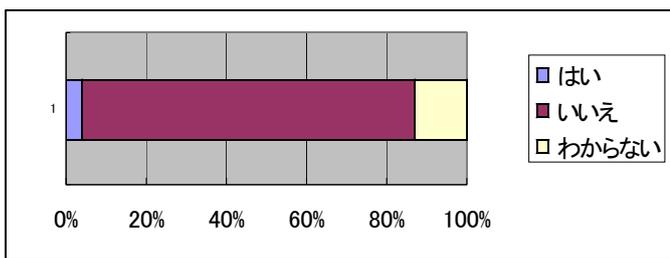
20年度とほとんど変わっていない。実人数は13人であるが、はやりだと生徒の中で一気に増えると思われる。問 14 についても同様のことが言える。実人数が同じというのは、プロフと掲示板が密接につながっていることを物語っている。

問 14 あなたは自分のプロフを持っていますか。



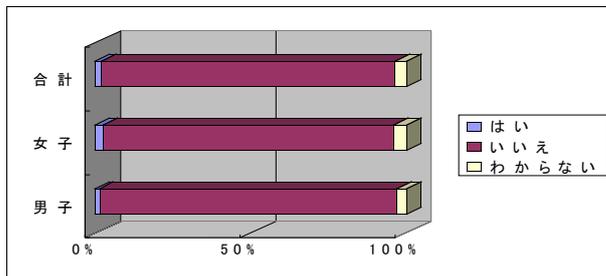
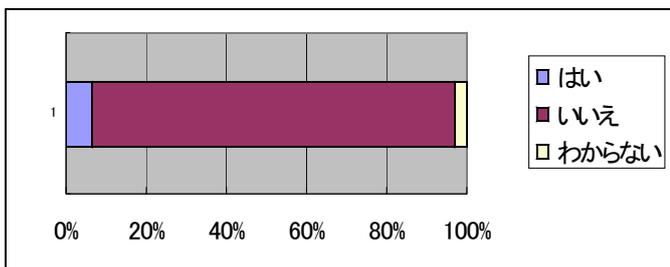
20年度に比較資料なし

問 15 あなたはメールや掲示板で友だちから「悪口や中傷」を書き込まれたことがありますか。



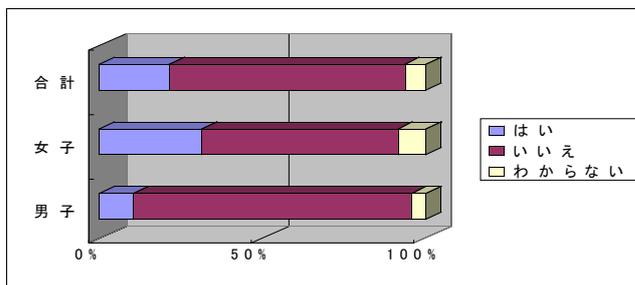
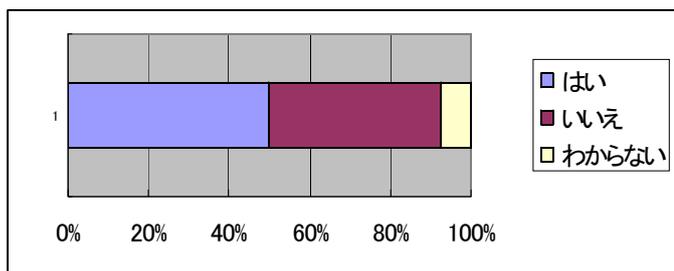
実人数は12人であり、すでに小学校で起こっていると思われる。

問 16 あなたはメールや掲示板に友だちの「悪口や中傷」を書き込んだことがありますか。



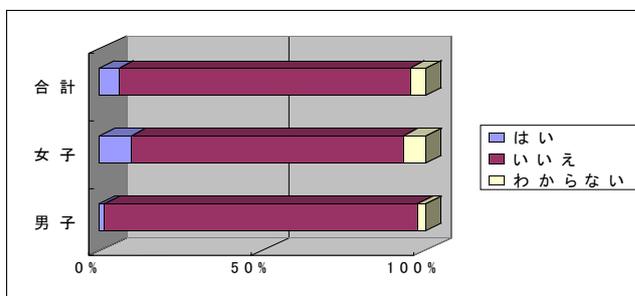
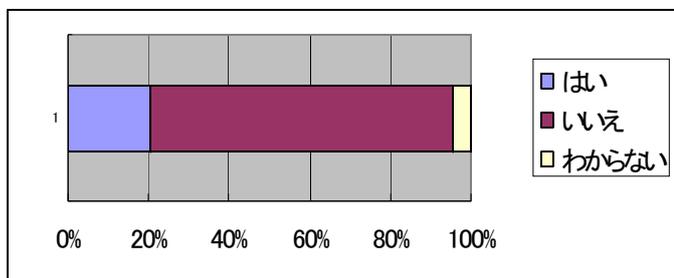
平成21年度の実人数は19人で、平成20年度に比べ微増している。小学校でのケータイ指導が必要になってきたと思われる。

問 17 あなたはチェーンメールを受け取ったことがありますか。



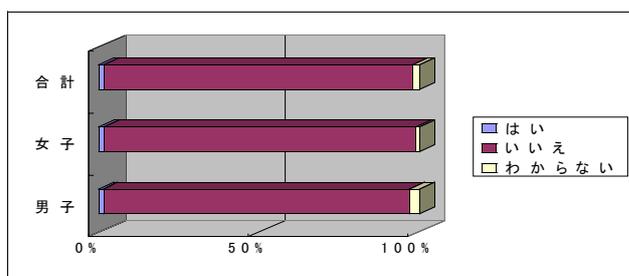
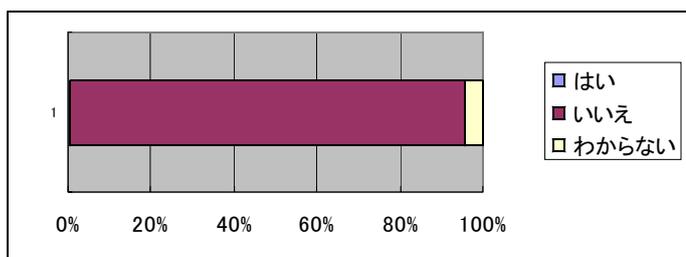
50%近くがチェーンメールを受け取っており、20年度に比べ激増している。小学校段階での手立てが必要な状況である。

問 18 あなたは受け取ったチェーンメールを友だちに送ったことがありますか。



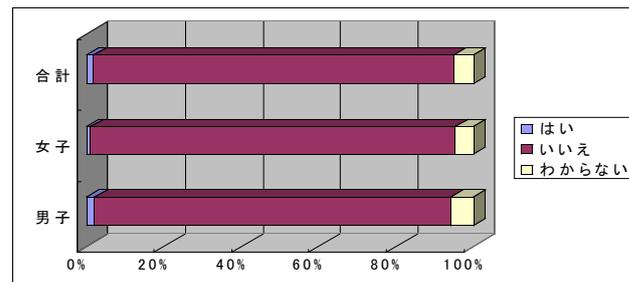
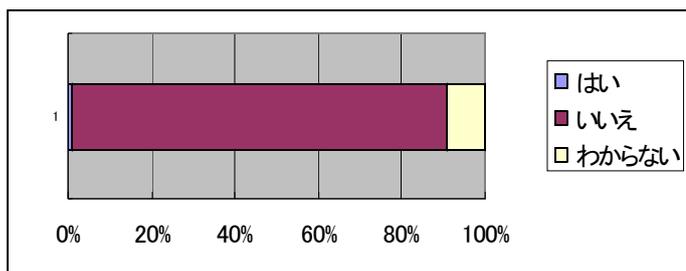
問 17 に呼応して、送り手となるケースも激増している。小学校での指導の必要性を示唆している。

問 19 あなたは出会い系サイトにアクセスしたことがありますか。



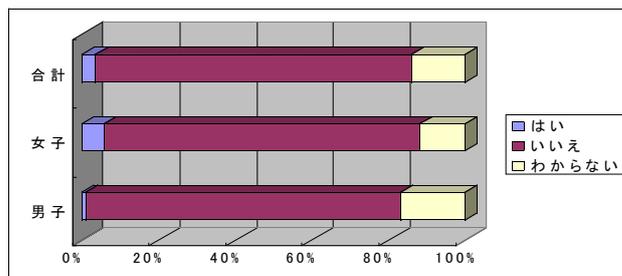
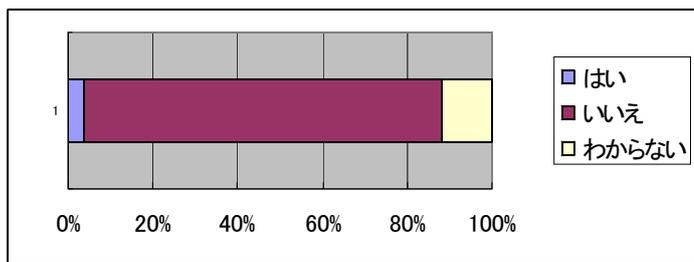
実人数は1人で20年度と比べ微減している。アクセス制限の成果か？

問 20 あなたはアダルトサイトにアクセスしたことはありますか。



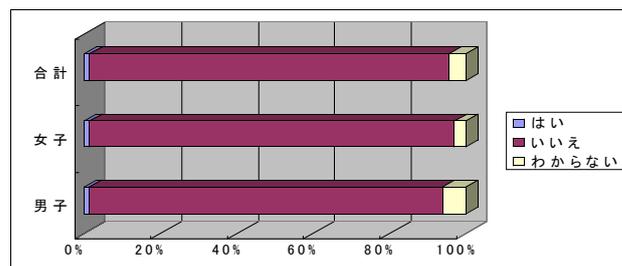
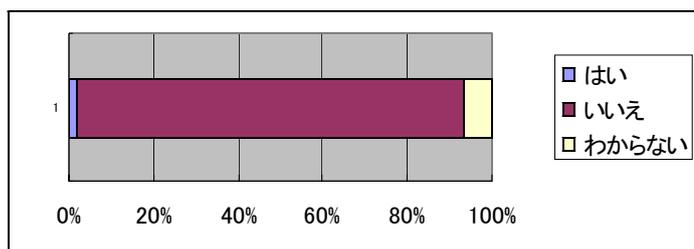
実人数は3人で21年度と比べ微減している。アクセス制限の成果か？

問 21 あなたは「プロフ」にアクセスしたことはありますか。



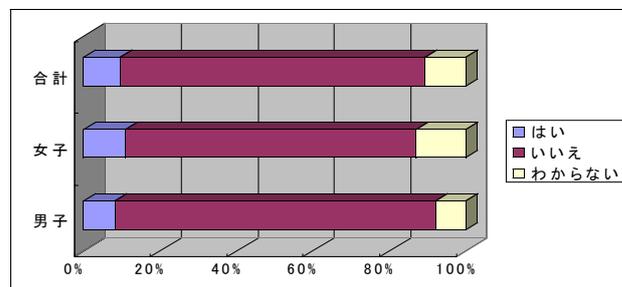
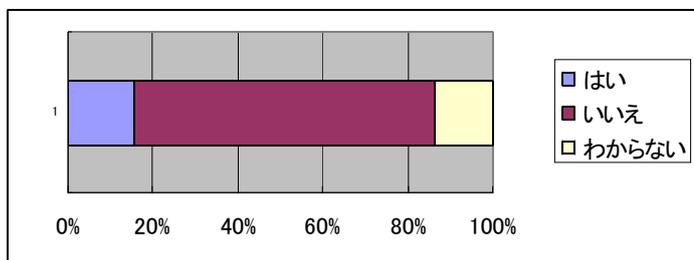
実人数は11人。20年度と比べ変化なし。「わからない」という生徒が減ってきた。「プロフ」の認知度が上がってきたのか？

問 22 あなたは「(学校)裏サイト」にアクセスしたことはありますか。



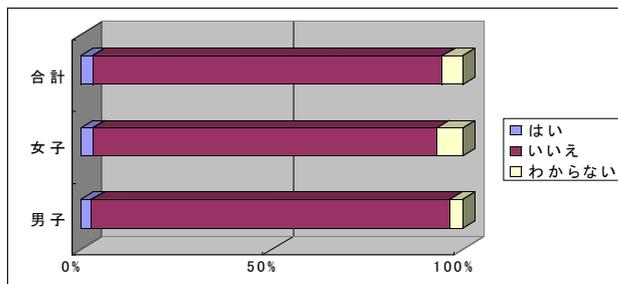
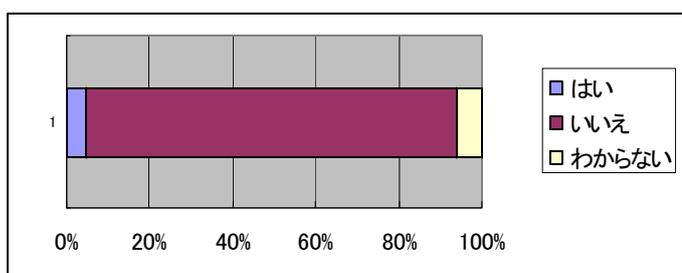
実人数は5人で20年度の傾向と比べ変化は見られない。

問 23 あなたは自分のアドレスや電話番号が知らないうちに他人に知られていたことがありますか。



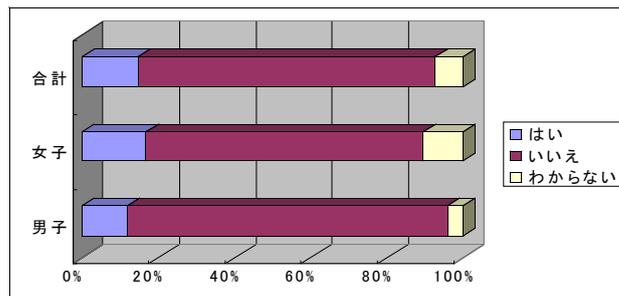
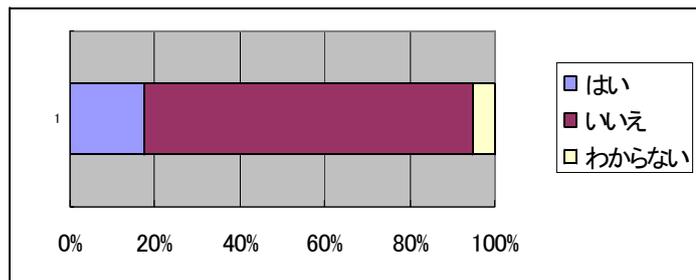
20年度に比べ微増している。

問 24 あなたはメールやインターネットを使っていて、覚えのないお金を請求されたことがありますか。



実人数は14人で20年度の傾向と比べ変化は見られない。

問 25 あなたはケータイを使っていて、不安に感じたり恐ろしくなったりしたことがありますか。



20%弱が不安を感じており、20年度に比べ若干増加している。小学校保護者へのアンケートでは、80%が子どもにケータイを持たせることに不安を覚えている。生徒と保護者の間に意識差があることがうかがえる。

今年度の特徴

- ・ 小学校低中学年から所有している生徒が増加してきた。
- ・ ケータイは電話よりメールをするためのツールであることが明確になった。
- ・ 音楽を聴く、ゲームをするためのツールにもなりつつある。
- ・ 法規制によりアクセス制限がかかっている割合が増加した。
- ・ 小学生でのチェーンメールが増加してきた。

今後の課題

- ・ ケータイの機能拡大に伴うトラブル（写メ、音楽・ゲームダウンロードに伴う費用、アクセス制限の解除等）への対応
- ・ 保護者にアクセス制限解除に伴うリスクの啓発
- ・ 小学校でのケータイ使用に伴うリスク教育の実施と保護者への啓発